

専門業務型裁量労働制に関する協定届

事業の種類		事業の名称			事業の所在地（電話番号）		
〇〇〇〇〇〇		株式会社 〇〇〇〇			〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地 (TEL 0999-99-9999)		
業務の種類	業務の内容	該当労働者数	1日の所定労働時間	協定で定める時間	労働者の健康及び福祉を確保するために講ずる措置 (労働者の労働時間の状況の把握方法)	労働者からの苦情の処理 に関して講ずる措置	協定の有効期限
ゲーム用ソフトウェアの制作の業務	一定の期間内に、ゲームの抽象的な全体像に基づいてゲームのシナリオ、映像、音響等を独立的に制作する。	10人	8時間00分	9時間	2ヶ月に1回、所属長が健康状態についてヒアリングを行い、必要に応じて特別健康診断の実施や特別休暇の付与をおこなう。 (IDカード)	毎週金曜日12:00～13:00に労働者代表に裁量労働相談室を設け、裁量労働制の運用、評価制度及び、賃金制度等の処遇制度全般の苦情を扱う。本人のプライバシーに配慮した上で、実態調査を行い、解決策を労使委員会に報告する。	平成22年01月01日から 平成22年12月31日まで
時間外労働に関する協定の届出年月日		平成〇年3月31日					

協定成立年月日 平成 年 月 日

協定の当事者である労働組合又は労働者の過半数を代表する者の 職名 〇〇〇〇
氏名 〇〇一郎 印

協定の当事者(労働者の過半数を代表する者の場合)の選出方法 (挙手により選出)

平成 年 月 日 使用者名 〇〇〇〇〇〇〇〇
職名氏名 代表取締役 〇〇太郎 印

〇〇 労働基準監督署長殿

《記載心得》

- 1 「業務の内容」の欄には、業務の性質上当該業務の遂行の方法を大幅に当該業務に従事する労働者の裁量にゆだねる必要がある旨を具体的に記入すること。
- 2 「労働者の健康及び福祉を確保するために講ずる措置(労働者の労働時間の状況の把握方法)」の欄には、労働基準法第38条の3第1項第4号に規定する措置の内容を具体的に記入するとともに、同号の労働時間の状況の把握方法を具体的に()内に記入すること。
- 3 「労働者からの苦情の処理に関して講ずる措置」の欄には、労働基準法第38条の3第1項第5号に規定する措置の内容を具体的に記入すること。
- 4 「時間外労働に関する協定の届出年月日」の欄には、当該事業場における時間外労働に関する協定の届出の年月日(届出をしていない場合はその予定年月日)を記入すること。ただし、協定で定める時間が労働基準法第32条または第40条の労働時間を超えない場合には記入を要しないこと。